



小林美砂さん

カラーアナリスト、エグゼクティブのパーソナル・スタイリストとして活躍。'08年4月に「ステイタスタイル」の会員制サービスをスタート。

日々の保管とお手入れが、  
服の鮮度と寿命を大きく左右  
長く大切に着たい服は、日々の基本的なメンテナンスが大切。  
「オフシーズンの毛皮は無酸素保管、ブーツは汚れや湿気を除去し、リベアをしてから保管することで、次のシーズンよりよい状態で身につけることができます」とは、服や小物の保管やメンテナンスを一括管理する会員制ワードローブ・コンシェルジュ「ステイタスタイル」の代表を務める小林美砂さん。面倒だったり、適切な方法が知らなかったり、自分ではできないこともあるけれど、そういうときこそプロの力を借りて、上手な保管とお手入れを。

まだまだある！

# メンテナンス 編



1]小林さん自ら「ステイタスタイル」のシステムを活用。自宅のクローゼットはすっきりと整頓されている。パソコン上で、ワードローブがひと目でわかるシステム



DATA <http://www.staitastyle.com/> ☎03-3587-0120 ●入会金¥100,000.1 ユニット月額¥25,000 (登録費100点、保管費50点まで)。ピックアップ・デリバリーは月4回(往復)まで無料。別途クリーニング代

## オンラインでワードローブを一括管理 ステイタスタイル

手持ちのアイテムを一点一点撮影し、種類、ブランド、色などのカテゴリーごとに分類。いつでもパソコン上でワードローブのすべてが確認できるうに、ファッション業界で活躍するプロのスタイリストがコーディネート提案までしてくれる。「自分自身のワードローブを客観視することで、コーディネートの幅が広がり、ショッピングの失敗も少なくなります」と小林さん。オフシーズンのアイテムは、専用ストレージで保管。17時までには連絡すれば、翌日には自宅に届けてもらえるので安心。不要アイテムのリセール代行サービスも。



(右)「サンタ・マリア・ノヴェッラ」の防虫カードは、着物の保管時にも活用。(左)毛皮など大切な衣類は「レジュール」(P.177)の無酸素保管を利用している